

うえのはら



2月15日(土)に開催された社会福祉大会の様子 ボランティア手話団体の皆様による「四季の歌」

目次

- P2 令和2年度事業計画
- P3 令和2年度当初予算、上野原市社会福祉協議会会員募集、自立支援相談所「いっぽ」
- P4 社会福祉大会
- P5 生活支援体制整備事業、助け合いボランティア・ポイント制度
- P6 ハートサポート「こころの健康相談」、上野原市障がい者基幹相談センター、秋山デイサービス
- P7 善意の寄附をありがとう、共同募金をお寄せくださった方々
- P8 上野原市老人クラブ連合会だより、事務局通信



社会福祉法人
上野原市社会福祉協議会

本 所 〒409-0112
山梨県上野原市上野原3163 総合福祉センターふじみ内
☎ 0554-63-0002 FAX0554-63-0210

上野原市社協ホームページへのQRコード →



ホームページ <http://uesya.com/>
Eメール uenohara-shakyo@uesya.com

秋山支所 〒401-0201
山梨県上野原市秋山5756 秋山老人福祉センター内
☎ 0554-56-2110 FAX0554-56-1018

この広報紙は、赤い羽根共同募金配分金などにより発行されています。



令和2年度事業計画

基本方針

市社会福祉協議会(以下、「社協」という。)は、市民参加のまちづくりやボランティア活動の推進見守り支援体制の整備、相談体制の充実など市民が安心して暮らせるための地域福祉事業を推進していきます。

4つの柱

- 1 共に助け合う地域づくり
- 2 困りごとをつなぐネットワークづくり
- 3 福祉サービスの基盤づくりと権利擁護
- 4 安全、安心に暮らせる地域づくり

◆法人運営事業

- (1) 組織運営のための会議、研修の実施
 - ① 理事会、評議員会の開催
 - ② 評議員選任・解任委員会
 - ③ 監事監査
 - ④ 役員や職員の視察研修
 - ⑤ 職員内部研修
 - ⑥ その他必要な会議
- (2) 企画・調整
 - ① 新たな事業の企画・立案
 - ② 各事業の連絡・調整

(3) 広報活動の充実

- ① 「社協だより」の発行
- ② ホームページ等による情報
- ③ 社協行事や地域行事における広報活動
- ④ その他のあらゆるメディアの積極的な活用

(4) 財源確保

- ① 公的財源等の確保
- ② 社協会費の確保
- ③ 善意銀行の充実

(5) 社協管理施設等の貸し出し等

- ① 指定管理者制度による秋山老人福祉センターの管理・運営
- ② 総合福祉センター浴場の管理
- ③ 社協バス・10人乗り車輛(キヤラバン)・福祉機器等の貸し出し

(6) 職員が働きやすい環境づくり

- ① 人事労務管理
- ② 職員の外部研修制度の充実
- ③ ミーティング等による情報共有と意識統一

◆地域福祉推進事業・ボランティアセンター事業

- ① 地域福祉活動事業
 - (1) 福祉協力員活動支援
 - ① 全地区への配置の推進
 - (2) 日常生活自立支援事業の充実
 - (3) 福祉の拠点整備事業・友愛訪問事業などの実施
- (4) 地区社協活動支援

(5) ふれあいいきいきサロンの活動支援

- (6) 要援護者・世帯のケース調査の実施

② ボランティアセンター事業

- (1) ボランティアセンター機能の充実

① ボランティア活動支援

- ② 福祉の心普及事業の推進
- ③ ボランティア・ポイント制度の活用
- ④ 災害時に備えた助け合いの推進

◆共同募金配分金事業

- (1) 募金活動への協力の促進・強化
- (2) 配分事業の実施
 - ① サロン活動への活動費助成
 - ② 社協だよりの発行
 - ③ 社会福祉大会の開催
 - ④ ふれあい広場・子供の遊び場整備
 - ⑤ ボランティアアまつりの開催
 - ⑥ ボランティア団体活動費の助成

① サロン活動への活動費助成

- ② 社協だよりの発行
- ③ 社会福祉大会の開催
- ④ ふれあい広場・子供の遊び場整備
- ⑤ ボランティアアまつりの開催
- ⑥ ボランティア団体活動費の助成

⑦ 在宅介護者のつどい開催

- ⑧ 歳末助け合い事業による要援護世帯等への友愛訪問
- ⑨ 太陽のつどい事業(中止)

◆受託運営事業

- (1) 移送サービス事業
- (2) みんなで支える地域福祉推進事業

① 移送サービス事業

- (2) みんなで支える地域福祉推進事業

◆市受託運営事業

- (1) 移送サービス事業
- (2) みんなで支える地域福祉推進事業

① 移送サービス事業

- (2) みんなで支える地域福祉推進事業

① 障がい児・者の社会参加促進事業(リズム体操)

- ② 太陽のつどい事業(中止)
- ③ 母子父子家庭の社会見学事業
- ④ 障がい児・者の社会見学事業
- ⑤ ハッピーバースデイ事業(出生児訪問事業)

(3) 生活困窮者自立支援事業

- (4) 結婚相談所運営事業
- (5) 生活支援体制整備事業
- (6) 市老人クラブ連合会運営事業
- (7) 障がい者委託相談支援事業
- (8) たすけあいボランティア・ポイント制度事務事業
- (9) 総合福祉センター浴場管理事業
- (10) 通所型サービスC型事業送迎事業

(11) 障がい者基幹相談支援センター

- (12) こころの健康相談事業
 - ① 自殺予防に係る相談
 - ② ひきこもり支援

◆県受託運営事業

- (1) 生活福祉資金貸付事業
- (2) 基幹的日常生活自立支援事業

◆指定特定・障害児相談支援事業

- ① サービス等利用計画作成
- ② 定期的なモニタリング
- ③ 基本相談

◆法人後見事業(10月開設)

- ① 地域密着型通所介護事業
- ② 通所介護事業

◆通所介護事業

- ① 地域密着型通所介護事業
- ② 介護予防・日常生活支援総合事業通所介護相当サービス

◆介護予防・日常生活支援総合事業通所介護相当サービス

- ① 地域密着型通所介護事業
- ② 介護予防・日常生活支援総合事業通所介護相当サービス

◆地域密着型通所介護事業

- ① 地域密着型通所介護事業
- ② 介護予防・日常生活支援総合事業通所介護相当サービス

◆介護予防・日常生活支援総合事業通所介護相当サービス

単位：千円

収入の部			支出の部		
経常活動	会費	6,967	経常活動	人件費	62,250
	寄付金	1,050		事業費	19,332
	受託金	36,171		事務費	6,943
	補助金	36,217		共同募金事業費	5,150
	事業費	15,870		助成金	6,075
	その他	541		その他	0
施設整備等		0	施設整備等		750
その他の活動		9,951	その他の活動		13,689
前期末支払資金残高		38,910	当期末支払資金残高		31,488
総計		145,677	総計		145,677

令和2年度当初予算

令和2年度上野原市社会福祉協議会会員募集

市社会福祉協議会（以下、「社協」という。）では、今年度も社協会員を募集します。社協会員とは“上野原市の地域福祉の推進に賛同し、人的・財源的に支えてくださる方”のことです。

会員の皆様から寄せられた会費は、高齢者や障がい者をはじめ、全ての人が長年住み慣れた地域でその人らしく心豊かに健康で安心して生活できる社会福祉の実現のための重要な財源として、地域福祉活動を展開していきますので今年度もご協力をお願いいたします。

■会費の種類■

種類	対象	年額
一般会員会費	市内に住む一般世帯の皆様	1口1,000円
賛助会員会費	社会と深く関わりを持ち、社協事業に率先して参画して頂ける皆様	1口2,000円
特別会員会費	市内に所在する企業、団体および社協バス・10人乗り車両（キャラバン）を使用する福祉団体の皆様	1口5,000円

■会費の使いみち■ 一般会員会費については、40%は各地区社会福祉協議会（以下、「各地区社協」という。）に還元され、様々な事業を通して地域の皆様に還元されます。これ以外の会費については、社協の法人運営や各種事業などに役立てられています。

■納入方法■ 一般会員会費については、各地区社協を通じて社協へ納入してください。賛助会員会費については、社協へ直接納入してください。

お金のこと、生活のこと、仕事のこと…悩んでいませんか??
暮らしの中での困りごとについて相談員が一人一人の状況に応じて、相談や就労を含めた支援を行っています。

- ・まず、困っていることを来所・電話にてご相談ください。
- ・相談内容から適切な対応機関につなげられるよう支援します。

経済的な不安、
悩みごと…

仕事を辞めて、
家賃が支払えない…



～ 自立支援相談所「いっぽ」による困りごと相談 ～

☎0554-63-3444

第15回上野原市社会福祉大会
式典被表彰者

令和2年2月15日(土)もみじホールにて、令和元年度上野原市社会福祉大会が開催されました。市内の社会福祉関係者が一堂に会し、社会福祉活動に功績のあった方々の表彰を行いました。式典に引き続き、地域福祉セミナーとして、土屋正己氏による講演がありました。



第15回市社会福祉大会の様子

上野原市社会福祉協議会会長表彰

(地区名・敬称等略)

- 一 表彰規程第三条第一号表彰 該当者なし
- 二 表彰規程第三条第二号表彰 尾形美恵子、守屋百合子、碓井

恆夫、関戸くに子、コモア悠悠会、平賀達也、金子悦男、水口淳、林 滋、こども広場ごんぎつね、上野原朗読の会、ラブラドル・高橋、石塚英一

- 三 表彰規程第三条第三号表彰 上條由江

- 四 表彰規程第三条第四号表彰 鈴木義秋

- 五 表彰規程第四条第一号表彰 平本清治、(株)オカダ管工、上野原市文化協会芸能部、(株)エノモト、絆カラオケ愛好会、ビクタレコード松吉幸子、(旬)花光祭典メモリアルプラザ光、上野原カラオケ愛好会、上野原明るい社会づくり運動推進協議会、石原工業(株)

上野原市老人クラブ連合会会長表彰

(老人クラブ名・敬称等略)

- 一 表彰規程第二条第一号 杉本公司、細田和幸、飯島正雄、松本喜久雄、奈良きく
- 二 表彰規程第二条第二号 本二亀寿の会
- 三 表彰規程第二条第三号 和智茂、井上ミツ子、小山弘子、大神田忠彦、小山正幸、加藤好子、富田昌利、白井長壽、和智栄治、鷹取和久、土屋絹子、鷹

取章仁、山口和春、田中松江、守屋多美子、平本八千代、飯島保江、飯島タミ江、梶原宏一、岡部武、梶原幸雄、佐藤通則、白井啓子、橋爪文夫、石井孝、長田鉄子、落合シゲ子、杉本和恵、古屋信子

- 一 表彰規程第二条第四号

石塚英一、山口公正、佐藤好文、佐藤通則、東山佳津子、山崎ナツ子

福祉作品コンクール最優秀作品表彰

(令和2年冬号に掲載)



表彰の様子

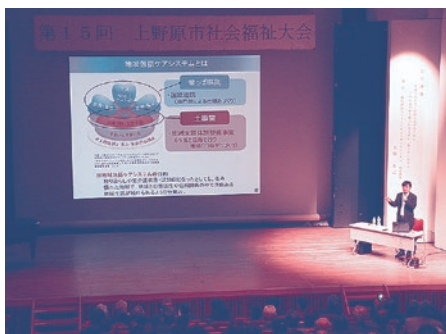
地域福祉セミナーの様子

『地域の支え合い活動を広げるために〜みんなで創る新しい支え合い・助け合い社会〜』と題し、土屋幸己氏による記念講演がありました。

高齢化が進む社会で、独り暮らしや要介護状態、認知症になったとしても、住み慣れた地域で、地域との関係性や信頼関係の中で尊厳ある生活が続けられるような仕組みの構築を目指す「地域包括ケアシステム」について分かり易く説明して頂きました。

社協では、生活支援コーディネーターを配置し、各地域で協議体を立ち上げ、自分の住む地域についての話し合いが行われているところ です。

地域で既に活動をしている多くの皆様も、これから地域活動を始めたいと思っっている多くの皆様からも「支え合いとはなにか考えさせられた。」「協議体のやるべきことがよく分かった。」など様々な感想が寄せられました。



記念講演の様子



生活支援体制整備事業

～支え合いの仕組みづくり～



上野原市に住む皆さんが、住み慣れた地域ですっと暮らし続けるためにはどうしたらいいのか？公的なサービスはもちろんですが、サービスだけでは対応しきれないこともたくさんあります。困ったときには助け合える、声がかかけあえる、支え合える地域であればみんなが“笑顔”で暮らし続けることができます。

地域の皆さんと協力して、皆さんの「安心」と「笑顔」のために、私たちにもできる事、どんな地域ならいいのか？を考え、仕組みづくりをするのがこの事業です。

生活支援コーディネーター

⇒ この事業は、地域の皆さんが主役ですが仕組みづくりのお手伝いや行政や様々な機関とのコーディネート（調整）をする生活支援コーディネーターが社協に配置されています。



生活支援コーディネーター
天野麻美（左）、尾曲あゆみ（右）



上野原市では現在…

大目地区	大目さくらの会
巖地区(コモア)	とんびの会
島田地区	いどばた会
上野原地区	上野原地区支え愛の会
秋山地区	ひなづる会

これらの地区では、月に1度集まって地域について話し合いをしています。「支え合い」の仕組みを作って、実際に活動を始めている地区もあります。

まずは、「自分の地域について話し合う場」として、「ワークショップ」という話し合いの場を開催します。今年度は、甲東地区・大鶴地区・桐原地区・西原地区でもスタートしますので、ぜひご参加ください。

この事業は、介護保険法に位置付けられた事業で、上野原市からの委託事業です。

「助け合いボランティア・ポイント制度」

たすけあいボランティア

参加者を募集します



65歳以上の方々にボランティア活動を通じて地域貢献や社会参加をしていただき、お互いに支え助け合いながらますます元気で過ごしていただくという制度です。

制度の流れ

準備

まずは研修会に参加！
ボラポ手帳を交付します

活動

指定施設で活動！
活動承認スタンプを集めます

申請・交付

スタンプを評価ポイントに変換し、交付申請をします
交付金の可否決定が通知され、**交付金が振り込まれます**

ハートサポート ~こころの健康相談~

精神保健福祉士による、こころの健康相談を実施しています。

気持ちが落ち込む…
生きるのが辛い…
相談先がない… など…

こころの悩みについて一人で悩まず、
まずは お電話ください。

【電話相談】 平日8時30分～17時00分

【対面相談】 火曜日・木曜日 ※要予約

【専用電話】 070-4320-2502

上野原市障がい者 基幹相談支援センター

令和2年4月1日より

障がい者の総合相談窓口
基幹相談支援センターが開所しました。

障がいのある方やそのご家族が地域で安心して、充実した生活が送れるようサポートします。



- ・子どもの障害のことで相談したい。
- ・障がいを理由に嫌な思いをしている。

【場 所】 総合福祉センターふじみ
社会福祉協議会内

【専用電話】 070-4062-1934

秋山デイサービス

利用者さん大募集！！

自宅で暮らしている方に送迎・入浴・食事・機能訓練等を日帰りで提供し、心身機能の維持と向上のお手伝いをする介護保険のサービスです。

(介護度：要介護1から要介護5までの方) または介護予防 (要支援の方)
看護師によるバイタルチェック (血圧・検温) もあつて安心してご利用できます。

<事業の概要>

- ★営業時間 9:00-15:20
- ★営業日 月・水・木・金
- ★休業日 土日・年末年始
- ★実施区域 上野原市内
- ★サービス内容 地域密着型通所介護
- ★利用定員 15名/日
- ★利用料金 介護保険負担割合に加え
食事代1回600円

- ・笑顔と歓声のレクリエーションや作品作り
- ・少人数ならではの温かい雰囲気
- ・体調の変化が見られたらご家族に連絡
- ・ご家庭での体調変化も連絡をお願いしています。

社協の秋山通所介護事業所
秋山デイサービス(秋山老人福祉センター内)
気軽にお問合せください、職員一同お待ちしております

☎0554-56-2110

善意の寄附をありがとう

上野原市社会福祉協議会善意銀行事業 《令和2年1月6日～3月31日 敬称略》

- ☆金銭 なし
- ☆物品
- 洗剤・タオル 匿名
- 未使用はがき、書き損じはがき 匿名
- 色鉛筆、絵の具セット 匿名
- 大人用紙おむつ 石井洋
- 未使用はがき 匿名
- 大人用紙おむつ 大神田美佐重
- 植木用ボックス 東芝エレベーター(株)
- ☆古切手
- 原田るみ、アズマ商事、原田米子、(株)トラクト、市消防本部、(株)二幸エンジニアリング、市生活環境課下水道担当、(有)中野電機、コモアシニアクラブ、野路芳勇、諸角弘、明治安田生命、相原秀里、匿名
- ☆使用済みカード 諸角弘

☆ペットボトルキャップ多数
若葉会、上野原福祉作業所、田中隆夫、上野原こども園、細田知、大地はればれサロン、サンメンバーズカントリークラブ、加藤良子、上野原タクシー(株)、コモアふれあい広場、市母子寡婦福祉連合会上野原支部、市秋山支所、臼井はるみ、談合坂ディサービスひまわり、加藤朝子、向風八幡会、諏訪臼井商店、大久保敬子、鳥井電器(株)上野原工場、波多野、にしばら錦会、安藤紀子、コモアクラブ、中原会、新一すこやかサロン、(有)遠藤住設、臼井洋仁、諸角弘、オリムピックカントリークラブ、佐藤正明、コモアシニアクラブ、網野翠、子ども広場ごんぎつね、上野原タクシー(株)、長田初枝、水越優翔、福前体操若々会、細田好美、大目豊明会、市母子寡婦福祉連合会、島田小学校、河内奈美、明治安田生命、匿名



古切手と使用済みカードは、山梨県社会福祉協議会を通じ、福祉施設に寄贈され広く福祉に役立てられています。

受領しましたペットボトルキャップは、再生プラスチック原料として換金し、医療支援や障がい者支援、子どもたちへの環境教育等、様々な社会貢献活動にあてられています。

令和元年度(4月～令和2年3月末)
1年間に集まったペットボトルの量
194,360個(1,496Kg)
この量をゴミとして焼却した場合
のCO₂発生量 約4,712Kg
➔ アジアゾウ1頭分

共同募金会 上野原市支会だより

市内各世帯(家庭募金)	
上野原地区社協	50,000
市内企業(大口・事業所募金)	
(株)エノモト	30,000円
(株)プリモ	5,000円
(株)金畑製作所	5,000円
地域募金	
羽佐間幼稚園	9,029円
上野原福祉作業所	3,813円
クレイン農業協同組合上野原支店	639円
市消防本部	2,440円
社会福祉大会	34,595円
わかあゆ工房	4,364円
上野原警察署	1,548円
市立図書館	302円
島田地区社協	3,755円
社協窓口募金箱	4,774円
市内各学校(学校募金)	
上野原西中学校生徒会	2,160円

共同募金(歳末たすけあい募金)をお寄せくださった方々
(令和2年1月1日～3月31日)
市内諸団体(職域募金)

市議会議員会	16,000円	(有)軽部製作所	7,919円
エノモト社員一同	5,572円	(株)ケミックス	3,759円
(有)三和精機工業所	3,409円	(株)協和富士	3,280円
コンピューターサービス(株)	2,761円	(株)トラクト	1,674円
(株)二幸エンジニアリング	1,597円	宮坂醸造(株)	1,145円
(株)幸田	1,095円	オリジン東秀(株)	759円
IMV(株)	722円	山梨精密(株)	360円
光洋化学(株)	263円	(株)アルファー精工	234円
日本アルミット(株)	207円	HOYA Technosurgical(株)	151円
東芝エレベーター(株)上野原事業所	134円	社協職員一同	10,221円
匿名1社	2,134円		

令和元年度赤い羽根共同募金への皆様の温かいご協力に対してお礼申し上げます。
社会福祉法人 山梨県共同募金上野原市支会
支会長 大神田 光司

市老連だより

◆東部地域高齢者作品展 <2月19日~21日、大月市総合福祉センター>

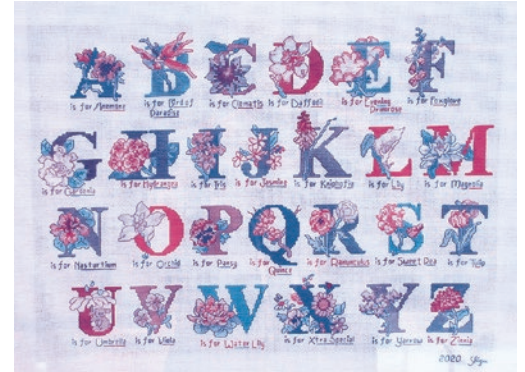
上野原市からは6部門(日本画・洋画・彫刻・工芸・書道・写真)合計26作品が出品され、次の4名の方が東部地域代表として6月に県立図書館にて開催されるシルバー作品展に出品されます。



洋画 福地秀樹さん
「初冬の富士」



工芸 安藤佑子さん
「春うらら」



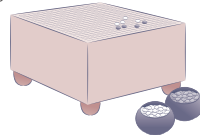
工芸 平本静子さん
「花のアルファベットサンフラワー」



写真 秦伸一郎さん「竜雲現れる」

◆市町村対抗囲碁大会 <1月22日県立青少年センター>

上野原市からは、Aパート(高段者)・Bパート(低段者)各1チーム(各5名) 計10名の方が参加しました。



むろがや第37号が、令和2年3月31日発行されました。



山梨県老人クラブ「会員増強運動」
あなたの入会をお待ちしております

入会すると
 健康の保持増進になる
 知識や経験を身に付け、生かす新しい能力が獲得できる
 社会活動への参加と貢献ができる
 心の安らぎ、充実感が得られる
 地域に新しい仲間ができる

老人クラブが目指すもの(基本理念)

- 生きがいつくり 高齢者の充実 趣味・文化・レクリエーション等
- 健康づくり 健康寿命を伸ばす 健康学習・運動・体力増進等
- 仲間づくり 同世代の連帯・支え合い 例会・会合・散歩・旅行等
- 地域づくり 社会貢献 環境美化・リサイクル・ボランティア・世代交流等

3つの会員増強運動

- 1「動機から始めよう!」～会員一人ひとりが動機を掘り出す～
●役員だけでなく高段者が、若手や女性、ボランティアを募集
- 2「クラブをPRしよう!」～知られていないあなたのクラブ～
●自治会、行商と連携し、地域でクラブの存在を知られるようにしよう
●日中や夜間、スマートフォンなどで使いやすくしよう
- 3「クラブをつくらう!」～すべての地域にクラブの設置を～
●自治会と連携して未設置地域にクラブをつくらう
●役員、高段者の増強をしよう

事務局通信

★職員異動のお知らせ

- ・令和2年3月31日 派遣解除
- ・令和2年4月 1日 派遣採用異動

- 清水靖夫(事務局長)
- 石井源仁(事務局長)
- 小俣真弓(精神保健福祉士)、天野麻美(精神保健福祉士・社会福祉士)
- 溝呂木潤(秋山支所長)、鷹取直子(地域福祉担当)

◎社協だよりへのご意見やご感想をお寄せください◎